



2026 年 7 月 15 日

各 位

会 社 名 株式会社ノムラシステムコーポレーション
代表者名 代表取締役 野村 芳光
(コード番号：3940 東証スタンダード)
問 合 せ 先 取締役管理部長 根 本 康 夫
(TEL. 03-6277-0133)

2026 年 12 月期第 2 四半期（中間期）業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績動向を踏まえ、本日開催の取締役会において、2026 年 2 月 14 日に公表した「2025 年 12 月期決算短信〔日本基準〕（非連結）」に記載している 2026 年 12 月期（2026 年 1 月 1 日～2026 年 12 月 31 日）の第 2 四半期（中間期）の業績予想を、下記のとおり修正することを決議いたしましたので、お知らせいたします。

記

●業績予想の修正について

1. 2026 年 12 月期第 2 四半期（中間期）累計期間の業績予想数値の修正
(2026 年 1 月 1 日～2026 年 6 月 30 日)

【個 別】

(単位：百万円・%)

	売上高	営業利益	経常利益	中間純利益	1 株当たり 中間純利益
前回公表予想 (A)	1,516	117	117	80	1 円 73 銭
今回修正予想 (B)	1,689	231	236	159	3 円 54 銭
増減額 (B－A)	173	114	119	80	
増減率 (%)	11.4	97.0	101.3	99.5	
(参考)前期第 2 四半期実績 (2025 年 12 月期第 2 四半期)	1,700	297	297	203	4 円 44 銭

修正の理由

2026 年 12 月期の第 2 四半期の個別業績につきましては、売上高が、PMO 企画部、次世代企画部およびプライム企画部において、既存取引先の追加開発案件の新規受注により計画を上回る見込みであります。以上の結果、売上高全体としては計画を若干上回る見込みであります。売上総利益については、売上高が計画を上回ったことから売上総利益は計画を大きく上回り、また、販売費および一般管理費が計画を下回ったことから営業利益、経常利益、中間純利益ともに当初業績予想を上回る見込みとなりました。

第 3 四半期以降につきましては、引き続き PMO 企画部、次世代企画部およびプライム企画部の受注獲得に注力していく所存であります。受注時期については不確定な部分もあり、2026 年 2 月 14 日に発表いたしました通期業績予想の前提となる計画に大きな変動は生じていないことから、当期業績予想の修正はありません。

(注) 業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、実際の業績は、今後様々な要因によって上記数値と異なる可能性があります。

以 上